

平成 29 年 7 月 7 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

長期使用の電気冷蔵庫についての注意喚起、電気冷蔵庫に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1 件
（うち屋外式（RF 式）ガスふろがま（都市ガス用）1 件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6 件
（うちポータブルメディアプレーヤー 1 件、電気冷蔵庫 2 件、
電気洗濯乾燥機 1 件、リチウム電池内蔵充電器 1 件、照明器具 1 件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 2 件
（うち電気洗濯機 1 件、電気スタンド 1 件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 東京芝浦電気株式会社（現 東芝ライフスタイル株式会社）が製造した長期使用の電気冷蔵庫についての注意喚起（使用中止）（管理番号：A201700189）

① 事故事象について

工場の事務所で、東京芝浦電気株式会社（現 東芝ライフスタイル株式会社（法人番号：4010001116880））が製造した電気冷蔵庫及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

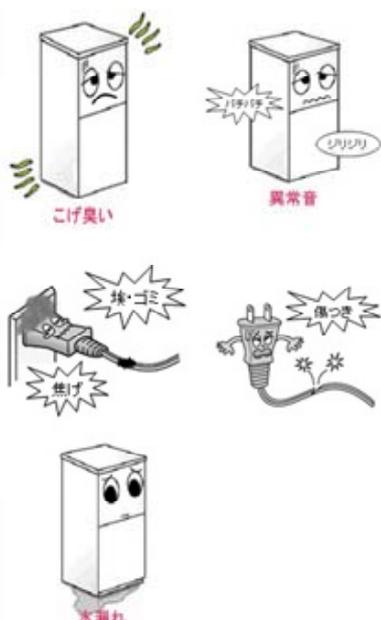
※当該製品は長期使用（35年以上）された製品

② 使用者への注意喚起

長期使用の電気冷蔵庫は、熱、湿気、ほこり等の影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火するおそれがあります。

現在使用している電気冷蔵庫で、次の症状がみられる場合は、安全の観点から、コンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止するとともに、速やかに販売店又は下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、納屋や物置、事務所、学校等で長期間使用されている電気冷蔵庫がありましたら、併せて御確認ください。



- 1) 焦げ臭いにおいがする。
- 2) 異常な音（ジリジリ、パチパチなど）がする。
- 3) ビリビリと電気を感じる。
- 4) 長年、電源プラグを挿したままになっていて、ホコリや湿気がたまっている。
- 5) 電源コードや背面下部の電線（リード線）に傷がついている。（冷蔵庫の下に挟まれたり、ネズミにかじられたりしていませんか）
- 6) 底面部に水漏れがある。
- 7) 前面下部の蒸発皿に変形や穴あきがある。

同社は、2008年（平成20年）11月5日から「東芝冷凍冷蔵庫についてのお願い」（最終改訂：2016年9月8日）としてウェブサイトにて注意事項を掲載し、1983年（昭和58年）以前に製造された「東京芝浦電気株式会社」又は「株式会社東芝」製の電気冷蔵庫（対象製品）をお持ちの方に対し、使用を中止するよう呼び掛けています。

<対象製品の確認方法>

「製造年月」は、冷蔵庫扉の内側又は側面に表示されています。

※表示場所は、機種により異なります。



【問合せ先】

東芝ライフスタイル株式会社 東芝冷蔵庫受付センター

電話 番号：0120-731-808

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.toshiba.co.jp/tha/info/090128.htm>

③消費者庁の注意喚起

「扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください」（2016年6月14日公表）

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160614kouhyou_1.pdf

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号：A201700196）

①事象について

シャープ株式会社（法人番号：6120001005484）が製造した電気冷蔵庫を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にウェブサイトへ情報を掲載し、翌17日に新聞社告を行うとともに、販売店を通じて使用者にダイレクトメールの送付、注意喚起チラシを配布するなど、対象製品について無償点検及び部品交換を実施しています。

③対象製品：製品名、機種・型式、製造番号、製造期間、対象台数

製品名	機種・型式	製造番号	製造期間	対象台数	
電 気 冷 蔵 庫	シャープ ブランド	SJ-350JB(-H)	全ての製造番号	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600
		SJ-E35KC(-H)			26,300
		SJ-EX357(-H)			20,300
		SJ-EX447(-H)			29,700
		SJ-V35WB(-H)			3,400
		SJ-V35WC(-H)			4,500
		SJ-W358D(-G/-H)			6,500
		SJ-W359D(-C/-H)			10,200
		SJ-W35A(-G/-H)			73,380
		SJ-W35B(-G/-H)			74,920
		SJ-WA35C(-C/-H)			130,672
		SJ-WE38A(-G/-H)			68,245
		SJ-WE44A(-G/-H)			54,300
		SJ-WH350(-C)			8,400
		SJ-WH380(-C)			7,900
		SJ-WJ440(-H)			4,300
		SJ-WS350(-H)			1,700
		SJ-E30B(-W)			10010001～10019910
	SJ-E30B(-C)	20010001～20059210			
	SJ-E30B(-H)	30010001～30031480			
無印良品 ブランド	SJ-R35C	全ての製造番号		48,780	
				60,373	
				5,500	
合 計				737,080	

※表中()内は色調コードです。

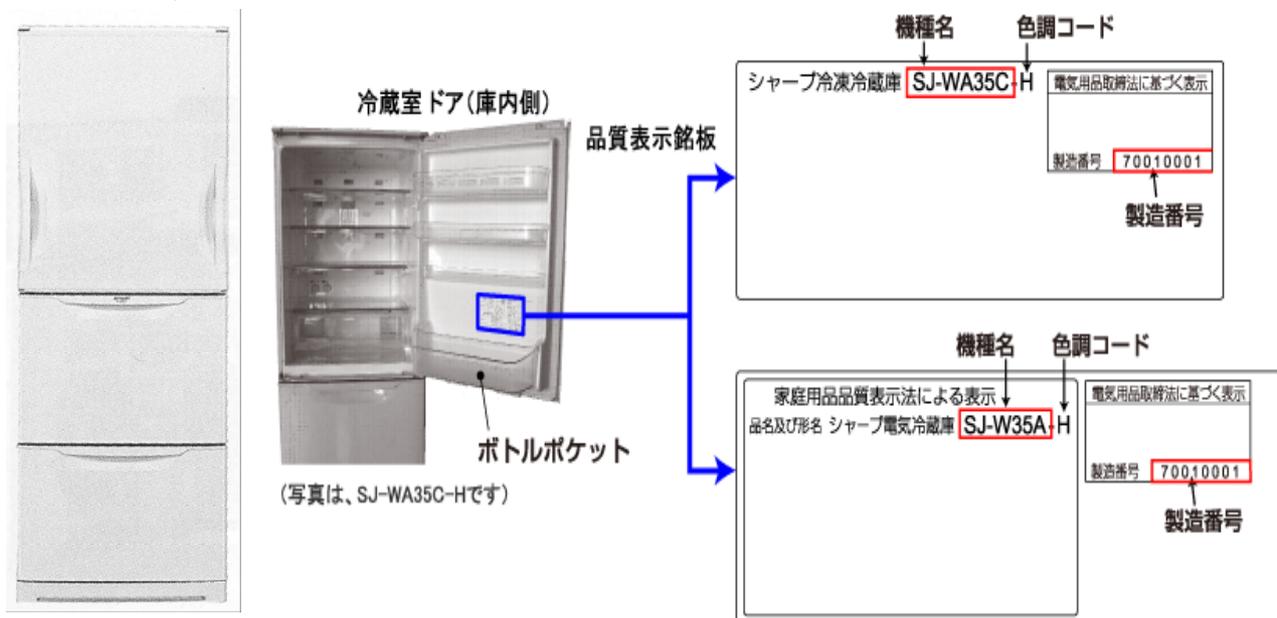
2012年（平成24年）4月16日からリコール（無償点検・部品交換）を実施
改修率：31.5%（2017年5月31日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号：A201700196）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	6	火災
2016年度	2	火災	2012年度	4	火災
2015年度	1	火災	2011年度	2	火災
2014年度	1	火災	2010年度	0	—

＜対象製品の外観及び確認方法＞



注) 冷蔵室ドア（庫内側）に、上図のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

シャープ株式会社

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課 (製品事故情報担当)

担 当 : 柳川、平野、清重

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当 : 橋爪、高橋

電 話 : 03-3501-1707 (直通)

F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700193	平成29年6月24日	平成29年7月4日	屋外式(RF式)ガスふろがま(都市ガス用)	GSY-130D(西部ガス株式会社ブランド)	株式会社ノーリツ(西部ガス株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から25年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700188	平成29年6月5日	平成29年7月3日	ポータブルメディアプレーヤー	D2-4G-BL	COWON販売株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年6月28日
A201700189	平成29年6月23日	平成29年7月3日	電気冷蔵庫	GR-2608TC	東京芝浦電気株式会社(現 東芝ライフスタイル株式会社)	火災	工場の事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	製造から35年以上経過した製品 平成20年11月5日から使用の中止等の呼び掛けを実施(特記事項を参照)
A201700190	平成29年6月23日	平成29年7月3日	電気洗濯乾燥機	WD-S85KP	LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社)(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201700194	平成29年6月29日	平成29年7月4日	リチウム電池内蔵充電器	なし	株式会社ベルソス(輸入事業者)	火災	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	福岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700195	平成29年7月4日	平成29年7月5日	照明器具	EPT3000	東芝ライテック株式会社	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201700196	平成29年5月22日	平成29年7月5日	電気冷蔵庫	SJ-WA35C	シャープ株式会社	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられる。	神奈川県	平成29年6月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年6月26日 平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:31.5%

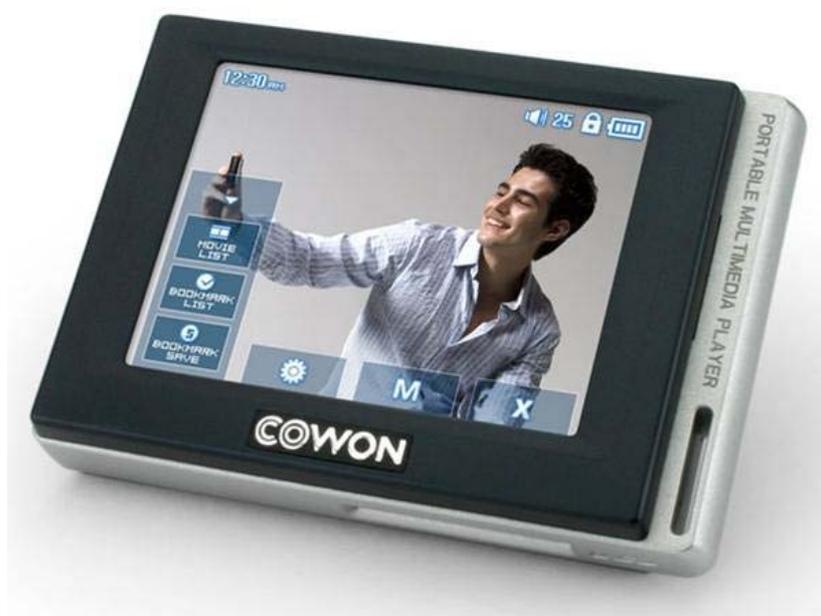
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700191	平成29年6月17日	平成29年7月3日	電気洗濯機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201700192	平成29年5月4日	平成29年7月4日	電気スタンド	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	平成29年6月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年5月17日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

ポータブルメディアプレーヤー（管理番号：A201700188）



電気洗濯乾燥機（管理番号：A201700190）



照明器具（管理番号：A201700195）

